

小学校3・4年生～

2023年9月 no.87

よんでネット * 2023 秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

ハロルドのしっぽ

ジョン・ベーメルマンス・マルシアード・作
石井 瞳美・訳

BL出版〔933マ〕



小さな公園で平和に暮らしていたリスのハロルド。ある日ドブネズミに「その灰色のふわふわの（しっぽの）毛がなからたら、おまえもおれとおなじように、ただのネズミだ」と言われ、しっぽの毛をそられてしまいました。毛がなくなただけで、人間には「あちへ行け！」と追い立てられ、ほかのリスには相手にされず…どうする、ハロルド！？

きのこレストラン

ふしぎいっぱい写真絵本34

新開孝 写真・文

ま、赤な たまごの形の タマゴダケ。

タマゴダケが パッと開くと、たくさんの中が集まる。アミメアリに、センチコガネ…いろいろな生きもので大にぎわい。きのこだけを食べて生きている虫たちを、きのこむしとよんでいる。きのこむしくん、えいよういっぱいの、きのこレストランへ、ようこそ！



ポプラ社〔47シ〕

やとのいえ

八尾慶次

偕成社 [E・絵本のコーナー]

なだらかな丘にはさまれたあさい谷を
「やと」といいます。鳥がさえずり、緑ゆたかな
「やと」の自然。そこでは、村の人たちが、
田んぼや畠をつくり、おだやかにくらして
いました。150年の時間の中で、いろいろなものが変わりました。昔から
ずっと、十六の石の像「らがんさん」は、やとの暮らしを見守りつづけています。

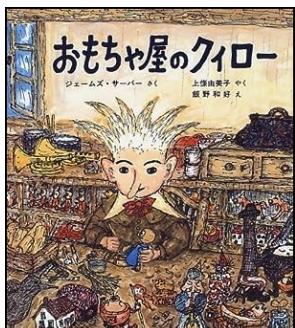
やとのいえ



おもちゃ屋のクイロー

上條由美子や
ジェームズ・サーバーさく 飯野和好え

福音館書店 [933サ]



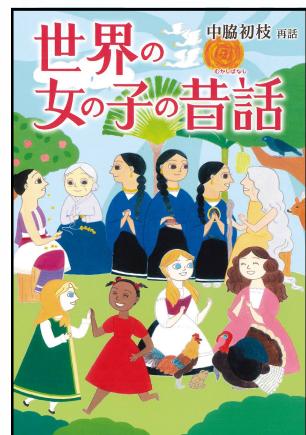
ある日 小さな町にハンターという大男がやってきました。ハンターは町の人たちに、毎朝 羊ろびきと、
りんご千個でつくったアップルパイと、つむぎ車くらい
の大きさのチョコレートを用意して、あれのために
ふくやくつや家をつくるようにといいつけました。
こままた町の人たちを助けるために、おもちゃ屋のクイローが考えた作戦とは…。

世界の女の子の昔話

中脇初枝 再詠

むかしばなし

世界各地で語りつがれてきた女の子が主人公の昔話。
「こゆびひめ」 こどものいなかた夫婦に小さな女の子が
生まれました。その子はうつくしい ますめになりますが、小さい
ままです…。「昔話のすきなよめさま」 ある日、よめさまが
むこさまに昔話をはなしていると、かくれていた どろぼうが
びっくりぎょうてん。逃げていきました。どうして? など 18話。
だれかに話したくなる昔話です。



偕成社 [908カ]